

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成29年度事業 点検・評価調書

5- -7

5-
-7

章	第5章 世界遺産を核とした魅力ある地域づくり		取組項目	児童・生徒への取組
	節	佐渡金銀山のブランドイメージの確立		
事業(施策)名	7 新潟県佐渡金銀山出前授業		事業主体	県文化行政課
	事業実施期間	H28～H34		関連団体
事業概要	【事業目的】 佐渡を除く県内の児童・生徒へ佐渡金銀山の正しい理解と関連文化産業とのつながりを分かりやすく紹介し、佐渡金銀山に関する知識向上と、郷土愛の醸成を図る。			
	【事業内容】 佐渡を除く県内小・中・高校生を対象に、佐渡金銀山に関する授業を継続的に開催する。			
⑳ 事業計画と実績	【29年度計画】 県内小中学校、高校へ更に働きかけ、今年度は、佐渡を除く県内小学校120校での授業実施を目標とする。 また、今後、増大する需要に対応するため、授業動画(ビデオ)を制作し、平成30年度以降の申込み集中時(5月、6月)に活用できるように整備する。			
	【29年度実績】 佐渡市を除く県内446校中114校で実施した。 需要増への対応や講師の都合がつかない場合に備え、授業動画ビデオを制作した。			
課題・今後の取組	【課題】 出前授業の依頼のない小学校の掘り起こしが必要である。 新潟市外遠隔地(特に、上越地域)の依頼が極めて少ない。			
	【今後の取組】 30年度は、上越地域の小学校へのDMの送付などにより、同地域の認知度を高め、県内で120校以上の小学校で、ライブ授業を展開する。 主に講師を務める「佐渡を世界遺産にする新潟の会」と協議のうえ、授業動画の活用を含め、実施校の増加を目指す。			
事業評価	【事業の達成度】 (a (b)・c)			
	【事業実施の効果】 (a (b)・c)			
	【総合評価】 (A (B)・C)			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。